



# 庭窪小学校だより

令和8年10月 1日  
守口市立庭窪小学校  
校長 林 恵一  
住所：佐太中町 1-6-10  
電話：06-6901-2369

朝夕の風に、ほんのりと秋の気配が感じられる季節となりました。しかし、最近では急な大雨や強い風など天候が不安定な日が続くとともに、晴れた日の日差しは未だに強いため、熱中症への注意が必要な日も続いております。この時期は寒暖の差が大きく、夏の疲れも出やすいため、体調を崩しやすい季節でもあります。ご家庭でも、体調管理を何卒よろしくお願いいたします。

そんな中ですが、子ども達は元気に日々の学習活動に取り組んでいます。6年生は修学旅行、4年生は守口市音楽会、そして各学年もそれぞれ取り組む行事に向けた準備が始まっています。そして、全体としては11月開催の運動会に向けての取り組みも、間もなくスタートします。

こうした活動を通して、子どもたちが学び、成長していってくれることを期待しています。教職員一同、子ども達に寄り添い、力を伸ばしていけるよう支援してまいります。保護者の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご理解、ご協力を何卒よろしくお願いいたします。

## 土曜参観、ありがとうございました！

9月12日(土)に、土曜参観及び児童引き渡し訓練を実施しました。お忙しい中、たくさんの保護者の皆様にお越しいただき、誠にありがとうございました。2時間目は各学級で授業を参観いただき、普段の子ども達の学校での頑張っている姿を見ていただきました。そして、その後10時50分より、大きな災害が発生した場合を想定した児童引き渡し訓練を行いました。保護者の皆様には、各教室前での待機にご協力いただき、そして案内通りに行動していただき誠にありがとうございました。おかげさまで、スムーズに進行でき、どのクラスも15分程度で児童の引き渡しを終了させることができました。



大きな災害が、万が一発生したとしても、全ての子どもの安全を守り、また混乱が起きないように、今後も様々なケースを想定した訓練を行ってまいります。

※9月1日(火)には、風水害を想定した避難訓練を実施しました。子どもたちは素早く地区児童会の教室に登校班ごとに集まり、教員引率のもと、並んで下校することができました。万が一の災害発生時は、規模に応じて「集団下校」「引き渡し」どちらを実施するか、その都度状況に応じて判断してまいります。

【その際は、随時 COCOO(コクー)にて保護者様に伝達いたします。】

## 非行防止について考えました

9月18日(金)、大阪府警察の「枚方少年サポートセンター」の方にお越しいただき、5年生児童に対して「非行防止教室」を実施していただきました。万引きはいたずらではなく、「犯罪」であり、決して許されることではないことや、自分を抑える「強い気持ち」、そして、もし犯罪に巻き込まれそうになった時の「断る勇氣」、が大事であることを、人形劇も



使って詳しく教えていただきました。子ども達は、時々投げかけられる質問に積極的に挙手するとともに、真剣な態度で聞き入る様子が終始見られました。

また、夏休み直前の7月16日(木)には、守口警察少年課の方にお越しいたき、6年生児童に対して「防犯教室」を実施しました。インターネットを介した犯罪に、子どもたちが巻き込まれるケースが多いとのことで、SNSを通じて知り合った人物に、個人情報や画像を送ること、実際に会うことの危険性について教えていただきました。また、友達にメールやLINEなどでメッセージを送る前に、内容はこれでいいか一度立ち止まって考えることや、受け取る相手の気持ちをもう一度よく考えてから送信することの大切さについても教えていただきました。



## 長ーく育ってね！

9月17日(木)に、3年生が学校の近くの畑で「守口大根」の種まきを行いました。守口市の伝統野菜である守口大根は「長く」育つことが特長で、2mを越えるものもあるとのことで「長ーく育ってね！」と願いを込めながら種を植えました。今から12月の収穫が楽しみです！地域の農家の皆様、たくさん教えていただきお世話になりました。ありがとうございました！



守口市のゆるキャラ「もり吉」の首に巻かれているのが「守口大根」です！

## ピアノカの可能性は無限大！

9月25日(金)、芸術鑑賞会を開催しました。今年度は、音楽団体「ピアノカの魔術師」にお越しいたき、子どもたちにとって身近なピアノカを中心とした楽器演奏を鑑賞しました。

1・2年生にとっては普段使っている楽器、3～6年生にとっては低学年の時に使っていた馴染みのある楽器である「ピアノカ」。しかし、演奏者のミッチュリーさんが登場して演奏した瞬間、同じ楽器とは思えない迫力のある音量と複雑なメロディーが体育館に響き渡りました。その驚きとともに、子どもたちは



一気に心をつかまれ、会場に笑顔が広がっていきました。音に合わせて手拍子をしたり、体でリズムをとったり、体をゆすったりと、思い思いの表現で演奏を楽しむことができていました。

演奏の合間には、ピアノカを早く吹く（タンギング）裏技や、音を揺らす（ビブラート）裏技を教えてもらいました。また、スーパーマリオのゲーム音楽やドラえもんの主題歌など、身近な曲も多く聴くことができ、まさにピアノカの魔術にみんなが魅了されてしまいました。



最後には子どもたちから「アンコール！」の声が沸き上がり、「ルパン三世」の演奏が始まると、たくさんの子どもたちが舞台の前に出て、思い思いにダンスを披露しました。みんなが一体となって大盛り上がるのフィナーレとなり、大満足のひと時となりました。